

1. 調査報告概要表

作成日 平成20年5月30日

【評価実施概要】

事業所番号	1070400963
法人名	ケアサプライシステムズ(株)
事業所名	グループホームどんぐり
所在地	群馬県伊勢崎市茱塚町1193-9 (電 話) 0270-50-7855
評価機関名	サービス評価センターはあとらんど
所在地	群馬県前橋市大友町2-29-5
訪問調査日	平成20年5月26日

【情報提供票より】(20 年4 月30 日事業所記入)

(1)組織概要

開設年月日	昭和・平成14 年 6 月 1 日			
ユニット数	1 ユニット	利用定員数計	9 人	
職員数	9 人	常勤	5 人, 非常勤	4 人, 常勤換算 7.0 人

(2)建物概要

建物構造	木造平屋建て 造り		
	1 階建ての	階 ~	1 階部分

(3)利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	54,000 円		その他の経費(月額)	円
敷 金	有(円)		無	
保証金の有無 (入居一時金含む)	有(円) 無		有りの場合 償却の有無	有／無
食材料費	朝食	200 円	昼食	300 円
	夕食	300 円	おやつ	60 円
	または1日当たり 円			

(4)利用者の概要 (4 月 30 日現在)

利用者人数	9 名	男性	1 名	女性	8 名
要介護1	2 名	要介護2	1 名		
要介護3	2 名	要介護4	2 名		
要介護5	2 名	要支援2	0 名		
年齢	平均 87 歳	最低 82 歳	最高 91 歳		

(5)協力医療機関

協力医療機関名	大井戸診療所 連取歯科クリニック
---------	------------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

このホームは管理者と職員の信頼関係が築かれおり、何でも話し合える雰囲気がある。常に情報や意見交換を行いながら運営理念の実践に向けて取り組んでいる。利用者一人ひとりを尊重し、ペース(起床時間、食事等)や思いを重視し明るく、穏やかに安心して生活が送れるように支援をしている。地域密着型サービスとして理念『地域と共生して……』を管理者、職員全員で話し合い作り掲げて、利用者と共に散歩や買い物、老人会、夏祭り等地域の人達と交流を図る取り組みをしている。今後より一層の地域との交流の取り組みに期待をしたい。

【重点項目への取り組み状況】

重点項目①	前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)
	前回の評価結果について、全職員で話し合いを行い、日中は玄関の鍵を常態化せず安全面に配慮しながら短時間から開放する取り組みがなされている。
重点項目②	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	評価の意義を理解し、職員に自己評価票を配布し分担して項目毎に記入してもらい、内容を確認しながら話し合いを行い管理者が作成をした。
重点項目③	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)
	定期的開催をしており、事業所から利用者の状況や行事報告等を行い、参加者からの意見や要望を受けて話し合いを行っている。そこでの意見や情報等はサービス向上に活かしている。
重点項目④	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)
	運営推進会議に参加した家族からは意見や要望等聴くようにしている。家族等の来訪時には、話しやすい雰囲気づくりに留意している。3ヶ月に1度家族面談を行い、そこでも意見を聴くようにしている。意見箱等も設置しており、意見、苦情等は運営に反映をさせるようにしている。
重点項目⑤	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
	近隣者の人達とは、散歩やごみ出しの時等、公園に来た人や遊んでいる親子、犬の散歩をしている人に挨拶をする、話をする等で交流を図っている。事業所の行事には地域の人に回覧をし参加を呼びかける、地域の人に駐車場を提供する(公園に来た人等)、老人会、夏祭り等に利用者と職員は参加をし積極的に交流を図る取り組みを行っている。

2. 調査報告書

(☐ 部分は重点項目です)

取り組みを期待したい項目

外部	自己	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
I. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	地域密着型サービスの意義を職員全員で話し合いを行い、地域との関係性を意識した『地域と共存して、認知症の高齢者が笑顔で自由に生活できるよう支援していきます』と掲げ実践に取り組んでいる。		
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	管理者と職員は理念を共有し、ホーム会議や日々のかかわりの振り返りの時に意識しながら話し合い、理念の実現に向けて取り組んでいる。		
2. 地域との支えあい					
3	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	近隣者の人達とは、散歩やゴミ出しの時等、挨拶や話をしてい。公園でゲートボールをしている人、遊んでいる親子、犬の散歩をしている人等の交流をしている。地域に事業所の行事の呼びかけを回覧する、駐車場の提供(公園に来た人に)、老人会、夏祭り等に参加し地域の人と利用者と職員は交流をしている。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	評価の意義を理解し、職員に自己評価票を配布し分担して項目毎に記入してもらい、内容を確認しながら話し合いを行い管理者が作成をした。前回評価結果について話し合い、玄関の鍵は常態化せずに、日中は時間を決めて開放するように取り組んでいる。		
5	8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	定期的を開催しており、事業所から利用者の状況や行事報告等を行い、参加者からの意見や要望を受け話し合いを行っている。そこでの意見や情報等はサービス向上に活かしている。参加者から地域情報をもらい花見に行く等をしている。		

外部	自己	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
6	9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	運営推進会議以外に月1回は市の担当窓口には出かけるようにしている。本人や家族の代理で事務手続きや事業所の状況報告等に訪れ相談や助言を受けるなどの機会をつくり連携を図っている。		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	ホーム便りを月1回発行しており、個別の記入欄に様子を書き送っている。月1回、支払いに来訪時に日頃の様子を報告をしている。3ヶ月に1度家族面談を実施する取り組みもされている。		
8	15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	家族等の来訪時には、話しやすい雰囲気づくりに留意している。運営推進会議には、家族に参加をしてもらい意見等を聴くように努めている。3ヶ月に1度家族面談を行い、そこでも意見を聴くようにしている。意見箱も設置しており、意見、苦情等は運営に反映させるようにしている。		
9	18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	職員交代や異動による利用者のダメージを防ぐために、職員の固定化を図るように努力している。管理者は、職員の健康面やコミュニケーションを大切にし何でも話し合える関係づくりに努めている。		
5. 人材の育成と支援					
10	19	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	職員は法人内研修の他、外部のレベルアップ、摂食機能療法、認知症介護リーダー研修等を、交代で受講している。資料等は閲覧を行い全職員が読み、口頭で伝達をし共有するようにしている。		
11	20	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	地域密着型サービス連絡協議会に加入しており、レベルアップ研修、事例発表等を行い交流を図っている。近隣の事業所(系列事業所や他の事業所)とは、お互いに連絡を取り合い、意見や情報交換等を行い交流している。		

外部	自己	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	本人や家族に事業所を見学してもらい雰囲気を知ってもらう。また、事業所から自宅に訪問する等し馴染みになり安心感を持てるようにしている。家族とかかりつけ医、事業所で話し合い入居理由を決めて、利用者に対して統一した対応をするように配慮し安心して生活に馴染めるようにしている。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	支援する側、支援される側という意識を持たず、利用者と職員は共に生活者として、和やかな生活ができるよう場面づくりや言葉かけをしている。職員は利用者から生活上で教えられることが多々ある。		
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	さりげない日常の会話から本人の思いを把握するように努めており、散歩や買い物、ドライブ等、本人の気持ちを聴き意向に添って支援をするようにしている。また、家族からの情報をもとに希望や意向を把握するように努めている。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	本人、家族等の要望を聴き、反映させるようにしている。職員全員で意見交換や毎月モニタリングを行い、介護計画を作成している。		
16	37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	介護計画の見直しは3ヶ月に1度と状態の変化に応じて実施している。職員間で話し合い、本人、家族等に説明し確認しながら現状に即した新たな計画を作成している。		

外部	自己	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	本人、家族の状況に応じて、通院や買い物等必要な支援は柔軟に対応するようにしている。		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	入居時に事業所の協力医療機関の説明を行い、同意を得て変更がされ、かかりつけ医から2週に1回訪問診療を受けられている。医師、訪問看護師等の連携も図られており、緊急時には適切な指示が受けられるようになっている。		
19	47	○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	重度化や終末期ケア対応指針が文章化されており、入居時に本人、家族等に説明がされている。状態に応じて、家族、医師、事業所で繰り返し話し合い、家族の意向に添って支援をしている。全員で方針を共有している。		
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
20	50	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねないように、言葉かけや対応に配慮しながら支援をしている。面会票等の記入は一覧ではなく用紙等の工夫を行っている。		
21	52	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	一人ひとりのペースを(起床時間、食事等)尊重し、体調に配慮しながら、その日、その時の本人の気持ちを確認し、できる限り個別性のある支援をしている。		

外部	自己	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	調理の下ごしらえや下膳、テーブルを拭く等を職員とともにに行っている。献立は利用者の好みを聞き、取り入れ、一緒に作っている。食材等の買い物も時々行っている。職員は同じテーブルを囲み食事をしながらさり気なく支援しながら楽しい雰囲気づくりにも配慮している。		
23	57	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	職員が一方的に決めず、利用者のその日の希望を確認し入ってもらっている。入浴を拒む人に対しては、言葉かけや対応の工夫をタイミングに合わせて支援をしている。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	掃除、花の水遣り、食事づくり、テーブルを拭く、野菜を植える(じゃがいも)等、一人ひとりの力を発揮してもらえ、る場面を作っている。買い物、散歩、ドライブ、花見、地域の行事等の楽しみ、気晴らしごとの支援をしている。		
25	61	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	散歩、公園に行く、ドライブ、買い物、花の水遣り等、天気、本人の気分や希望に応じて、季節を感じたり外気に触れられるように支援をしている。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	利用者のその日の気分や状態に応じ、短時間から(午後2時～3時半)玄関の鍵をかけずに自由な暮らしを支援するように、職員は見守りを行ない安全面に配慮しながら努力し取り組んでいる。		
27	71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	消防署の協力を得て、年2回利用者と一緒に避難訓練、消火訓練を実施している。地域の方には運営推進会議等で協力依頼をしている。救急救命法の講習会等も近隣者と共に受講している。		

外部	自己	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	利用者の状態に応じて、本人の目の前で食べやすく支援をしており、食事量、栄養バランス等記録し、職員は情報を共有しているが、水分量についてはおおまかに把握しており、状態に応じて記録をするようにしている。	○	食事や水分、栄養バランス等の摂取状況を毎日チェックをしていることを記録し、職員が情報を共有し一人ひとりの健康管理等に繋げることを期待したい。
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	ソファ、椅子、絵画、書、観葉植物、季節の花、暖簾、和風調の置物等がさり気なく置かれており、生活感や季節感を採り入れ落ち着いた環境になっており居心地のよさがある。		
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	整理ダンス、夫が描いた絵、家族写真、テーブルと椅子、タオルケット、宗教上の物等が持ち込まれており、本人が安心して過ごせる居室となっているように見受けられた。		